

都市再生整備計画(第5回変更)

そめやだいちく
染屋台地区

ながの 長野県 うえだし 上田市

平成21年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・快適で安心して暮らせる生活空間の整備 ・地域コミュニティ形成の拠点となる交流の場の整備 ・緑豊かな居住空間の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・染屋台グリーンベルト保全事業 ・染屋台グリーンベルト保全啓発事業 ・ポケットパーク整備事業 ・市菅岩門団地公共下水道接続事業 ・公共下水道整備事業 ・染屋交流センター建設事業
<ul style="list-style-type: none"> ・上田バイパス(第二期工区)供用による自動車交通量の増加に対応する交通安全施設の整備 ・バイパス(4車線)による地域の分断を防ぐための連絡道となる生活道路の整備 ・歩行者空間の確保、通学路の安全確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道改良事業
<ul style="list-style-type: none"> ・防災機能の強化 ・避難場所、避難路の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道改良事業 ・排水路整備事業
<p>その他</p> <p>事業終了後の継続的まちづくり活動 染屋台グリーンベルトについては、地域住民やまちづくり各種団体が交流を図るイベント(実験林による里山の復元、ウォーキング、ヒートアイランド現象の体感学習会など)の開催により緑地保全に対する啓発活動を行うが、それ以降も、枝打ち、下草刈り、間伐、補植、清掃などの維持管理を行うなど、継続的に緑地保全が図れるようにしていく。</p> <p>市道改良(染屋西野竹線)に伴う市の費用負担 国土交通省起業による国道18号上田バイパス第2期工区の整備に伴い、交差等により関連する市道2路線について、国土交通省が機能回復を図るが、これに併せ、快適で安心して暮らせる生活空間を創出するために当該市道の機能アップ(幅員拡張、歩道設置)を図る。関連市道の用地取得、本工事はバイパス本線と一体として国土交通省が実施するが、機能アップ分の費用については、アロケーションにより、市から国土交通省へ業務を委託する。</p>	

交付対象事業等一覧表

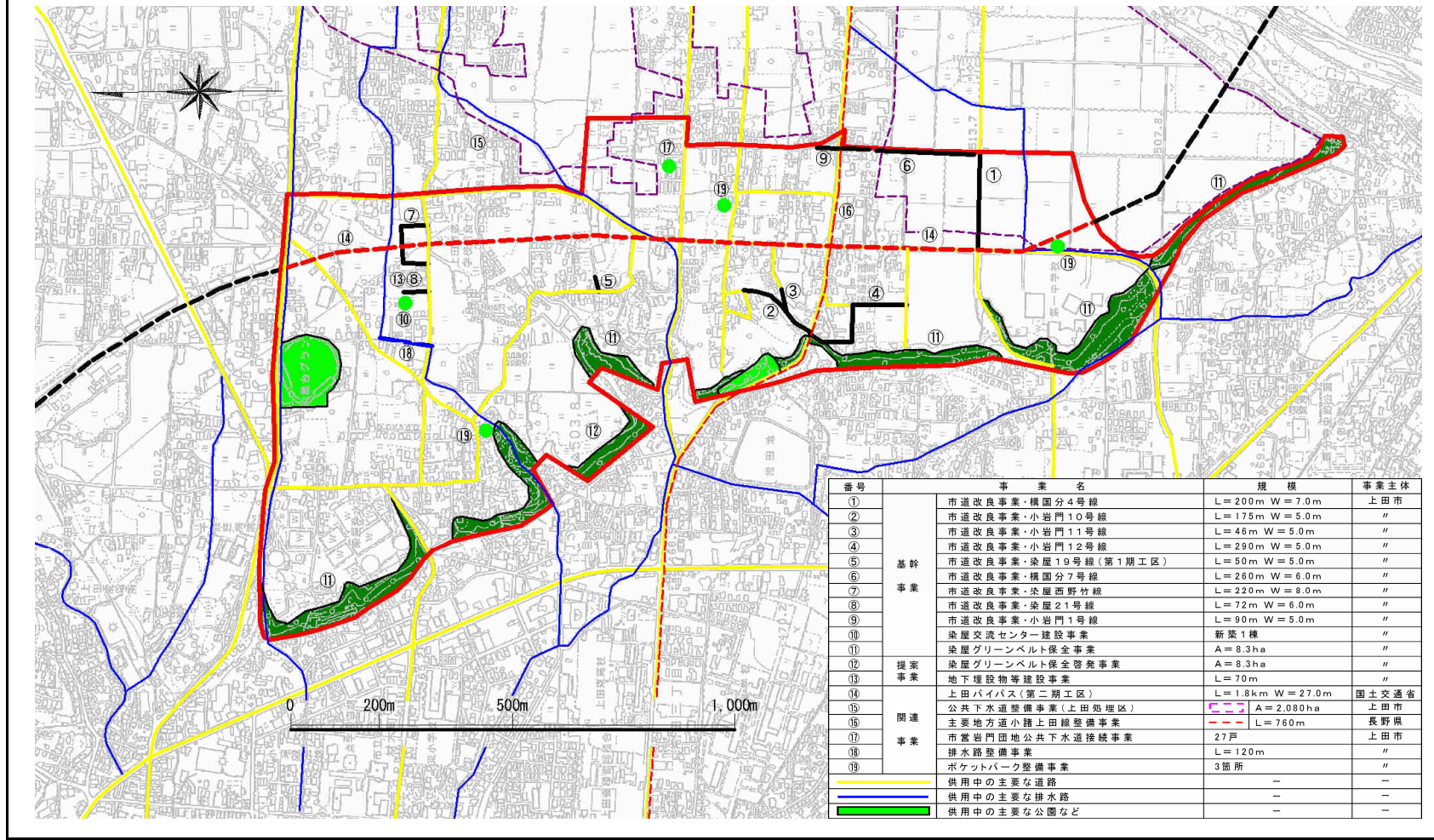
交付対象事業費	487	交付限度額	194.8	国費率	0.4
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路	市道構成分4号線	上田市	直	L= 200m	平成15年度	平成19年度	平成16年度	平成18年度	60	59	59	0	59	
	市道小岩門10号線	上田市	直	L= 175m	平成15年度	平成19年度	平成16年度	平成18年度	65	64	64	0	64	
	市道小岩門11号線	上田市	直	L= 46m	平成15年度	平成18年度	平成16年度	平成18年度	13	13	13	0	13	
	市道小岩門12号線	上田市	直	L= 290m	平成16年度	平成20年度	平成16年度	平成20年度	39	39	39	0	39	
	市道染屋19号線(第1工区)	上田市	直	L= 50m	平成17年度	平成20年度	平成17年度	平成20年度	10	10	10	0	10	
	市道染屋西野竹線	上田市	直	L= 220m	平成19年度	平成20年度	平成19年度	平成20年度	29	29	29	0	29	
	市道染屋21号線	上田市	直	L= 72m	平成18年度	平成20年度	平成18年度	平成20年度	25	25	25	0	25	
	市道小岩門1号線	上田市	直	L= 90m	平成17年度	平成19年度	平成17年度	平成19年度	16	16	16	0	16	
	市道構成分7号線	上田市	直	L=260m	平成19年度	平成20年度	平成19年度	平成20年度	52	52	52	0	52	
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	染屋グリーンベルト保全事業	上田市	直	-	平成 3年度	平成25年度	平成17年度	平成20年度	24	24	24	0	24	
高質空間形成施設														
高次都市施設	染屋交流センター建設事業	上田市	直	1棟	平成18年度	平成20年度	平成18年度	平成20年度	155	146	146	0	146	
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計									488	477	477	0	477	
...A														
提案事業														
事業		事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	地下埋設物等建設事業	-	上田市	直	-	平成18年度	平成18年度	平成18年度	平成18年度	9	9	9	0	9
														0
事業活用調査		-			-									0
		-			-									0
まちづくり活動推進事業	染屋台グリーンベルト保全啓発事業	-	上田市	直	-	平成 3年度	平成25年度	平成20年度	平成20年度	1	1	1	0	1
		-			-									0
合計									10	10	10	0	10	
													合計(A+B)	487
...B														

染屋台地区(長野県上田市) 整備方針概要図

目標	国道18号上田バイパス(都心環状道路)第2期工区の整備に伴い、安全で快適な生活空間とコミュニティを創出し、あわせて防災機能の強化を図る。	代表的な指標	地区内定住人口 (人)	2,445 (12年度)	2,582 (22年度)
			交通事故件数 (件/年)	25 (15年度)	20 (20年度)
			歩道整備済み延長 (m)	1,500 (15年度)	3,770 (20年度)



まちづくり交付金の客観的評価基準の確認シート

都道府県名	市町村名	地区名
長野県	上田市	染屋台地区

I. 目標の妥当性

①都市再生基本方針との適合等	チェック欄
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 (該当するものに○) 1. 中心市街地活性化 ②. 防災 3. 少子高齢化 ④. 人口定着 5. 観光・交流 6. アメニティ ⑦. 交通利便性 8. 都市活力 ⑨. 地域コミュニティ 10. その他	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) ①. 市町村総合計画 2. 都道府県長期計画 3. 都市再生緊急整備地域 4. 構造改革特別区域 5. 地域再生計画 6. 全国都市再生モデル調査 7. 被災市街地 8. 中心市街地活性化計画 9. その他(地域防災計画)	○
②地域の課題への対応	チェック欄
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○

II. 計画の効果・効率性

③目標と事業内容の整合性等	チェック欄
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	チェック欄
1) 十分な事業効果が確認されている	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

III. 計画の実現可能性

⑤地元の熱意	チェック欄
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑦円滑な事業執行の環境	チェック欄
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

【記入要領】

- ・都市再生整備計画の記載内容が、確認シートの各項目に該当する場合は、チェック欄に○を記入する
- ・(該当するものに○)の項目は、都市再生整備計画の記載内容が該当する項目の番号を○で囲む。